

令和7年度 第2回平田地域協議会会議録（要約）

日 時 令和7年7月24日（木）午後1時30分～午後2時45分

場 所 平田総合支所 302号室

出席委員 14名

1号委員 長堀 恵理 田中井広志 佐藤 真美 石黒 初枝
阿部 太郎 佐藤 善仁 今井さち子 丸山 清
山口 貴明
2号委員 石黒 由香 佐藤 正一 新楯 康 久松 由華
阿部 和葉

欠席委員 1名

1号委員 小野寺孝延

酒田市出席者 平田総合支所長 阿部 司
平田総合支所長補佐兼地域振興係長 池田 徹
平田総合支所地域振興主査 瀬尾 智美

傍聴者 なし

議事日程

1. 開 会
2. あいさつ
3. 会議録署名委員の選任
4. 協議
 - (1) 地域振興について（意見交換）
3班に分かれてワークショップ形式による話し合い
5. その他
6. 閉 会

【協議会の概要】

「平田地域の地域振興とは」をテーマにした意見交換がワークショップ形式で行われた。意見交換にて出された内容を基に、次回へ繋ぐことにした。

【会議録（要約）】

1. 開会

- ▶事務局より開会と欠席委員1名の報告

2. あいさつ

- ▶石黒由香会長あいさつ
- ▶阿部支所長あいさつ

3. 会議録署名委員の選任

- ▶会議録署名委員は、これまでどおり名簿の順番に指名することとし、田中井広志委員を指名した。

4. 協議

(1) 地域振興について（意見交換）

- ▶池田支所長補佐が地域振興についての意見交換の進め方について説明。その後、出席委員が3班に分かれて意見交換を行った。最後に各班で出された意見のまとめを発表し、次回の地域協議会でさらに協議することとした。

【4（1）地域振興について 各班の意見】

○石黒由香会長

A班は、小さなコミュニティを大事にとボードに書いたが、イベントなどを実施すると、高齢者や子供連れの参加者はいるが、中間層の年代の参加が少ない。その理由は、イベントの内容が原因かは不明であるが、例えば、バス旅行を企画しても、中間層の年代の参加者が少ない。その理由を検証した方によると、若い人たちは、自家用車で自由にどこにでも行けるため、参加者が偏ってしまうという意見があった。

イベントに30代から50代の中間層に参加してもらえると、もっと盛り上がるイベントになるし、地域間交流にもなるということである。

とにかく、コミュニティを大きくするのではなく、まずは小さいところから活性化していく方がいいのではないかということと、やはり核となるリーダー、言ってしまうと人づくりが大事になってくるのではないかということであった。

平田地域にも移住者の方が結構いるらしいが、移住者の方は、その地域と進んで関わりを持とうとしてくれない感じである。小さい子や小学生がいる世帯であれば、地域と関わりを持とうとするが、高齢者だけで移住してきた方たちは、どうしてもそっとしておいてほしいという感じがする。その方たちとも地域の一員として、交流していけたらなあと考えている。

今のところ令和5年度や昨年度のように、除雪の問題や軽トラ市のような具体的なテーマではないが、まずは大まかなところをイメージしている感じである。

○丸山清副会長

B班は、他の地域や隣町など、他地域から来た人やとてもユニークな人の話を聞くところから始めてみるという意見がでた。

イベントについては、新しいイベントを立ち上げるのではなく、今まで続けてきているイベントをパワーアップさせ、ブラッシュアップしていく。そして交流は、親戚の人や親戚の友達など少し身近なところから広げていったらいいのではないかという意見がでた。

話は変わるが、田沢に山の田畑を耕作するために旧酒田から来ている人がいるが、熊などの出没情報を知らずに来ていると思うので、熊や猿、イノシシが原因でケガをするのではないかと心配している。酒田市では大型獣類について定期的に話し合いをして、対応策や基準を作成しているのかという意見がでた。市の基準があつて、基準に基づいて対応をしているのであれば、理解できる。

○山口貴明委員

C班のキーワードは、「協働」と、「地域のイベント」ふたつを大きなキーワードにしている。

地域や団体、それから会社企業も含めて、みんなで何か一緒にやれるイベントや事業があるといいのではないかという意見がでた。

その他に年に1回は、平田から離れた人たちが集まれるイベントである庄内ひらた目ん玉夏まつりが今も開催されているが、もう少しブラッシュアップした企画でイベントを行うことや川まつりのために草刈作業を行うのではなく、草刈などみんなで行える共同作業をひとつのイベントとして事業展開することができないかという意見があった。

一緒にやることによって、皆さんの協調性や調和など、今まで平田で築いてきた住みやすさや、酒田の街中にはない良さなどを再生できるのではないかといった話や山があるのだから、山間地域の振興を図るイベントを行うことはできないかとの意見がでた。

○石黒由香会長

各班のテーマを見ていただくと気づかれると思うが、共通項がある。例えば、「地域」というワードが多く出てくる。「交流」や「イベント」などこれらのキーワードも次回の話し合いに繋げたいと思う。ここで無理に取捨選択するよりも、全体をひとまとめにして話し合いを続けていきたい。

事務連絡

▶車賃の支払いについて事務連絡

5. 閉会

- ▶丸山清副会長閉会